

志賀原子力発電所適合性審査資料
SK2-地071-01
2023年3月28日

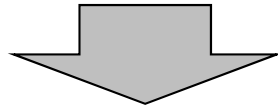
志賀原子力発電所2号炉

地質・地震・津波・火山関係に係る 今後の審査スケジュールについて

2023年3月28日
北陸電力株式会社

余白

-
- 第1121回 審査会合(2023年3月3日)において、敷地内断層の審査に続く「今後の審査全体のスケジュールについて説明すること」とのコメントを受けた。

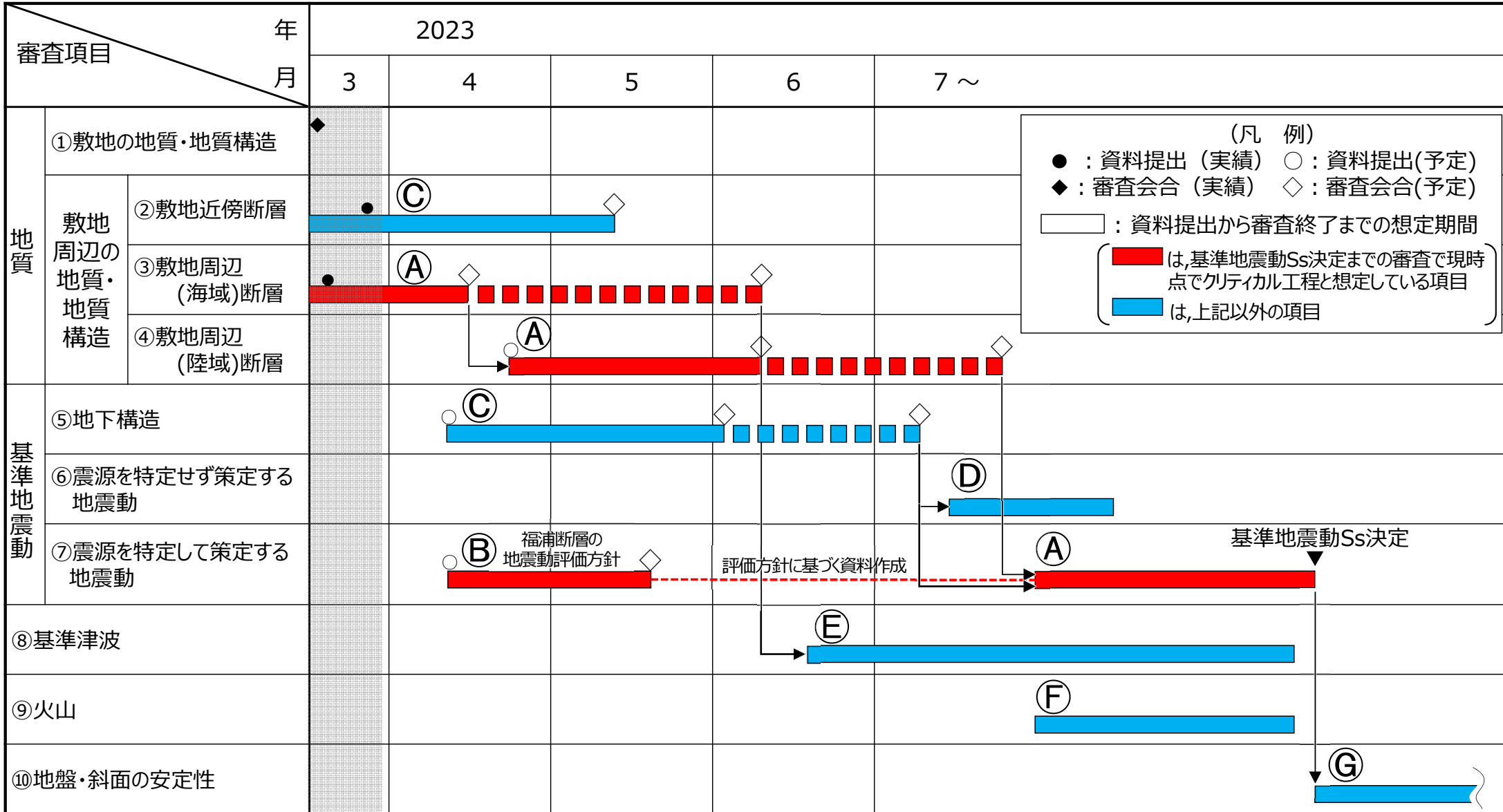


- 現在審査中の敷地近傍および敷地周辺断層の審査に、基準地震動、基準津波および火山等の審査項目も加えた審査全体のスケジュールについて、審査時期・順序等の審査の進め方の要望をご説明する。

1. 審査スケジュール案(地質・地震・津波・火山関係)

○今後の審査スケジュール案を以下に示す(至近の6月までは具体的な資料提出, 審査会合の時期を記載。7月以降は今後の審査の進捗を踏まえ, 詳細なスケジュールを計画していく)。

○今後の審査の進め方の要望(下表A~G)については, 次ページに示す。



2. 審査の進め方の要望

クリティカル工程について

- ① 今後の地質・地震・津波・火山関係の審査において、審査工程上のクリティカルは、「③④敷地周辺断層」⇒「⑦震源を特定して策定する地震動」と想定しており、 今後は、③④⑦を最優先項目として審査をお願いしたい。
- ② 「⑦震源を特定して策定する地震動」の審査では、福浦断層の地震動評価がポイントと想定しており、⑦の本格審査が開始される前に、福浦断層の地震動評価の方針について事前に審査をお願いしたい（⑦の本格審査の前に、評価方針に基づく資料作成期間を確保したい）。

その他

- クリティカルの③④⑦以外の項目についても、以下のとおり、並行審査等を要望します。
- ③ 「②敷地近傍断層」と「⑤地下構造」の審査について、③④に並行して審査頂きたい。
 - ④ 「⑥震源を特定せず策定する地震動」と「⑦震源を特定して策定する地震動」の審査について、⑦の資料準備のため、⑥を先行して審査を開始して頂きたい。
 - ⑤ 「⑧基準津波」の審査については、③を先行して審査頂いていることを踏まえ、③の審査が終了した後に、開始して頂きたい。
 - ⑥ 「⑨火山」の審査については、他の審査項目の進行に影響を受けない独立した項目であり、③④の審査が終了した後に、開始して頂きたい。
 - ⑦ 「⑩地盤・斜面の安定性」の審査については、基準地震動Ssの決定以降に審査頂きたい。